

第3学年C組 英語科授業案

第6時限 3年C組教室
授業者 足立 健太郎

1 単元 Discussion in English - For or Against

2 単元の目標

- ・新聞記事や議論の内容を読み取ろうとしたり、身近な話題について、自分の考えを伝えようとしている。 【コミュニケーションへの関心・意欲・態度】
- ・身近な話題についての自分の考え方や意見とその理由を述べることができる。【外国語表現の能力】
- ・新聞記事や対話の内容を理解したり、議論の内容を読んで話者の主張とその理由を理解したりすることができる。 【外国語理解の能力】
- ・現在分詞と過去分詞の形容詞的用法（後置修飾）や間接疑問文の形・意味・用法に関する知識を身につけている。 【言語や文化についての知識・理解】

3 単元設定について

本学級の生徒は、英語科の授業では、ペア活動やグループ活動に意欲的に取り組むことができる。新出文法の導入では、基本となる例文を提示したあと、ペアになって、口頭で英作文を考える活動を取り入れている。また、教科書本文を扱う授業でも、グループ活動の場を意図的に多く設定することで、確認したり、考えを深めたりできるようにしている。学力も高く、日ごろから様々な教科で学習する内容を関連させながら、横断的に考える様子が振り返りからも伝わってくる。

本単元では、言語材料として現在分詞と過去分詞を形容詞的に用いた後置修飾や、疑問文の意味を含んだ肯定文である間接疑問文を扱う。これまで学んできた形容詞や前置詞句を用いての修飾に加えて、後置修飾の用法を習得することで、より具体的に名詞について説明することができる。本単元はまた、実際に議論をする活動につなげられるような構成となっている。議論のテーマは、今日的で、考える意義があり、かつ、賛否どちらの立場からも論理的な支持が可能なものとして「口ポットとの暮らし」となっている。生徒たちは2年生のときに、I think that や because など、議論の前段階として、身近な話題について自分の意見を理由とともに述べるために必要な言語材料を学習してきた。本単元で扱う、議論をする際の典型的な表現などを併せて活用することで、本格的な議論ができるようになるだろう。

本時では、議論のテーマに、社会科の公民の授業で学習したばかりの「『自由』の優先順位」を設定する。生徒たちは、社会科の授業で9つの自由を大切な順に順位付けする活動を通して、自由について多様な考え方や価値観があることについて、多面的・多角的に考察した。そして、その過程や結果を分かりやすく表現する活動を行った。その経験と、本時までに学習した英語での議論の仕方の知識を活かし、まとめの活動として議論する場を設定した。ある議題に対し、賛成派・反対派に分かれた上で、それぞれの立場に有利な主張をし、勝ち負けを明確にする「討論」（ディベート）とは違って、「議論」（ディスカッション）はグループのメンバーがそれぞれの意見を出し合い、1つの結論を導き出す点で、他の人の意見を尊重し、聞き入れる必要性と必然性が高まる。単に賛成・反対の意見を述べて終わるだけではなく、自分の考えを伝え合い、互いの考えを認め合いながら、比較検討していく過程を英語の議論で体験することで、互いに高め合える場となることを願う。

4 本時について（10／10時間）

(1) 目標

- ・「自由」の優先順位について、自分の考えを伝えようとしている。
(コミュニケーションへの関心・意欲・態度)
- ・「自由」の優先順位についての自分の考え方や意見とその理由を英語で述べることができる。
(外国語表現の能力)

(2) 準備

ワークシート、振り返りカード、公民の教科書のコピー、「自由」カード

(3) 授業過程

学習活動	
<ul style="list-style-type: none"> Small Talk に取り組む Which is more important for you, books or music? 	<ul style="list-style-type: none"> ○手だて△▽支援 △相手が言葉に詰まっていたら、質問をするようにさせる
<p>1 本時のテーマを知る Which freedom is the most important for you?</p> <pre> graph TD Freedom[Freedom] --> Work[Work] Freedom --> Place[Place to live] Freedom --> Marriage[Marriage] Work --> Body[Body] Work --> Speech[Speech] Work --> Study[Study] Work --> Religion[Religion] Work --> Choosing[Choosing jobs] Religion --> Reading[Reading] </pre>	<ul style="list-style-type: none"> ○社会科の授業で考えた優先順位を思い出せるように、社会科の教科書のコピーを配付する
<ul style="list-style-type: none"> 仕事がないとお金も稼げないから仕事が一番重要だと思うし、結婚したいとは思わないな 情報は本以外からも得られるからあまり重要じゃないな 	<ul style="list-style-type: none"> ○考え方を視覚化しやすいように、「自由」が描かれたカードを用意する
<p>2 グループで議論し、グループとしての考えをまとめる Discuss in your group and decide your group's idea.</p> <ul style="list-style-type: none"> I think that freedom of work is the most important because we can get money and buy anything. I agree with you, but I think that freedom of place to live is more important because we need good place to sleep. 	<p>④ 4人グループで議論させることで、意見を言いやすくさせる</p> <p>⑤ 同意したり、相手の考えを認める表現をワークシートに記載することで、議論の際に活用できるようにする</p>
<p>3 クラス全体で共有し、クラスとしての考えをまとめる Tell us your group's idea and reasons.</p> <ul style="list-style-type: none"> I think that freedom of marriage is less important than freedom of work because I don't want to get married in the future. 	<p>▽ワークシートに議論に役立つ表現や定型文を記載する</p> <p>△他のグループの考えについてどう思うか、意見を言えるように、考えをまとめよう促す</p>
<p>4 自分の考えを理由とともに書く Which freedom is the most important for you? Why?</p> <ul style="list-style-type: none"> I think that freedom of work is the most important because we can get money and buy a house, books, etc. I think that freedom of place to live is the most important because we need good place to sleep. And also we need address to find a job. 	<p>○クラス全体で共有した内容を簡単に振り返ることで、理由を書きやすくする</p> <p>▽ワークシートに例文を掲載し、文章の書き方が分かるようにする</p>
<p>5 本時を振り返る Write today's E-card (Evaluation card).</p> <ul style="list-style-type: none"> 自分の意見を伝えながら、友達の意見も聞き、「自由」の優先順位について考えることができた 社会科の授業でやったことが英語ができるようになって、自分の成長を感じた 	<p>⑥ 議論を通して最初の自分の考えに変化が生じたか、あるいは他の「自由」に対する考え方方が変化したか振り返るように促す</p>

<評価>

- 「自由」の優先順位についての自分の考え方や意見とその理由を英語で述べることができたか、議論の様子や振り返りの記述から判断する。

○単元の構想（10時間完了）

《学習の流れ》

《ねらい》

- ・現在分詞、過去分詞の後置修飾の形、意味、用法を理解し、人やものについて情報を加えて説明できるようにする
- ・間接疑問文の形、意味、用法を理解し、疑問詞を使って自分が何かを知っていると伝えることができるようになる
- ・英語での議論の仕方や議論する際に使う表現を理解し、自分の考えを、理由を述べながら伝えることができるようになる
- ・相手の意見を受けて、自分の考えを述べながら、議論することができるようになる
- ・本単元で学習した表現を使い、さまざまな話題についての議論ができるようになる

Discussion in English

《手だて》

- ・ピクチャーカードを提示することで、言語材料を使用する状況が分かるようになる
- ・新聞記事で使われる後置修飾の用法に着目させることで、後置修飾の働きを理解できるようになる
- ・例文を通して疑問文との違いを意識させることで、間接疑問文の用法を理解できるようになる
- ・内容を読みとりながら、議論をする際の典型的な表現に注意させ、単元末の議論で活用できるようになる
- ・要点をあらかじめ伝えることで、的を絞って聞き取れるようになる
- ・教科書の題材を使うことで、わかりやすいテーマで議論ができるようになる
- ・社会科の授業で一度議論した内容を英語で行うことで、既知の情報をもとに議論しやすいようになる

人やものについて情報を加えて説明する表現がわかる①

- ・分詞を使うと、名詞に説明を加えることができるのか
・より詳しく説明することができるな

ロボットについて紹介する新聞記事を読んで、その内容を理解することができる②

- ・和太鼓を演奏するロボットがいるんだ
・技術の授業でもロボットを作ったな

文の中で疑問文を使う表現がわかる③

- ・文の中に疑問文を入れる時は肯定文の語順になるな
・Do you knowと一緒に使えば便利そうだ

あることを知っているかどうかなどについて話す会話の内容が理解できる④

- ・I know what you mean.は日常生活でも使えるな
・思ったよりもロボットができることは多いんだ

ロボットとの共存についての議論を読んで、話し手の主張を理解することができる（1）⑤

- ・英語での議論の仕方がわかった
・自分なりの理由をいうと、説得力が増すな

ロボットとの共存についての議論を読んで、話し手の主張を理解することができる（2）⑥

- ・相手の意見を認める言葉を上手に言えるようになると、議論がスムーズに進みそうだ
・お年寄りを助けるためにロボットが役に立つのか

議論を聞いて、その内容を理解することができる⑦

- ・賛成か反対かの議論がだいぶわかるようになってきた

ロボットとの共存について議論することができる⑧

- ・ロボットと共に良さを伝えてみようかな
・将来は街中でもロボットが歩いているかもしれないな

身近な話題について議論することができる⑨⑩（本時）

- ・どの「自由」が重要かについて、自分なりの理由を加えて言えるようになったな
・社会科の授業で日本語で議論した内容だから、あとは英語でどうやって伝えればよいか考えるだけだな

・自分の意見を伝えながら、友達の意見も聞き、「自由」の優先順位について考えることができ、社会科の授業でやったことが英語でできるようになつてすごいなあと思った